

もみじ福祉会 ニュース

発行/社会福祉法人

もみじ福祉会



MOMIJI

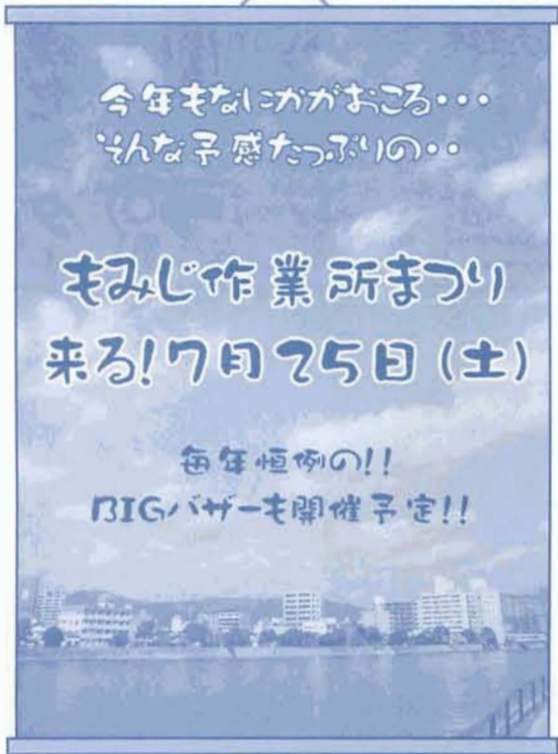
第一もみじ作業所(知的) 第二もみじ作業所(生介) ケアホーム つばさ/たんぽぽ/夢トピア 福祉ホーム夢トピア もみじヘルパーステーション夢トピア 障害者生活支援センター めーぶる 〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24 TEL082-243-0331 FAX082-243-0497 HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。
1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達保障、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

がんばるうや

2009年5月 第52号



みんなの夢までもう一歩! ドリームハウス



夢の実現から更なる夢へ



僕たちの家

二〇〇四年に夢トピア(身障ホーム・ケアホーム)が開設してまもなく「夢トピアで終わりはしない、暮らす場や働く場がもっとあるんだ!」という仲間や保護者の声から、もみじ福祉会第二期将来構想計画「3・4・5大作戦!」を打ち出しました。
今年には「夢トピアの次は私たちの番だ!」という声があがり、4つめのケアホーム作り家族会が発足しました。今回のホームは鉄骨二階建てで、障害の重い仲間たち十八名(一階九名・二階九名)が入居希望をだしています。発足から約五年間土地探しや資金作りを重ねて、ようやく今年六に「障害があっても自分らしく輝きたい」という仲間たちの願いが叶うことになりました。



保護者と仲間の自立(律)

昨年十一月から保護者と入居予定の仲間たちと個人懇談を行い、家庭での様子やホームに向けての思い、豊かに暮らすために何を大切にしていきたいかなどを話し合っていました。保護者からは、「今まで一人で寝た経験が無いのに大丈夫だろうか」という率直な不安の声もあがっているのは事実です。しかし、親として自分の子供の自立(律)を応援し、見守っていきたくてという思いのギャップの中で親も自立(律)に向けて一歩を踏み出している姿が懇談の中から感じさせられました。担当者として、ホームを作ることは仲間たちの願いだけではなく、一人の仲間を取り巻く家族や関係者の願いも大きいのだと改めて感じました。
仲間たちとの懇談では、家族と離れて暮らすことが不安な人、「ホームに入ったらインターネッットをしたいんだ」と新しい生活に期待を持っている人など様々な様子でした。この度の入居予定者は言葉として自分の思いを伝えることが難しい方が多く、懇談にしても視覚的な材料を用意して表情などから思いを読み取ることが中心でした。しかし、そこには一人一人、不安を抱きつつも「自分に何が出来るんだろ」と自立(律)にむけて向き合おうとする姿がありました。



自立(律)への一歩

入居予定のAさんは今まで家族から離れて生活をした経験がない中、「二人で寝れるかな?」等、様々な不安を抱えています。はじめはホームには入らないと言われていましたが、家族や職員関係者と話す中で、「今よりまた大きい自分になりたい」という気持ちや支えてくれる人たちの期待に答えたいという思いから「不安もあるけど一泊から挑戦したい」と自分で決断することができました。Bさんは福祉会が運営する別のホームのメンバーですが、この度のホームへ引越をします。Bさんは「街頭カンパ活動を頑張りたい!」「自立支援法とお金の負担が増えるかもしれないけれど、増える分、障害者を取り巻く情勢に不安を抱いていました。この思いも、以前から強く思っていたのではなく、ホームでの暮らしを経験してきたことで感じた素直な気持ちだと思います。二人の様子を紹介させてもらったように、一人一人がホームに入居することで少しずつ自立(律)への意識も変化してきているのを感じることができた一面でした。

★僕たちのケアホームが目前に!!!★

あつという間に時間が過ぎ...今年も暖かい春が届いた今日この頃...いかがお過ごしでしょうか? 『夢づくり応援団』は、もみじ福祉会が掲げる「3・4・5大作戦」をかたちにするためにたくましく頑張っています。僕たちの願いでもあるこの4つめの目標のケアホームづくりが、いよいよ近づく一歩を踏み出しました。
『夢』をかたちに... どうぞ皆様のご協力をよろしくお願い致します。
建設面積:594.58㎡(179.9坪) 《ご寄付》個人寄付:1回3000円 団体寄付:1回5000円
利用定員最大:18名 《ご寄付方法》郵便振替
施設型式:障害者ケアホーム 口座名:社会福祉法人 もみじ福祉会後援会 夢づくり応援団
総建築費:約1億5000万円(募金目標5000万円) 口座番号:0130-8-86406
※もみじ作業所に持参していた方が、関係者にお渡しください。

補助金申請から主に関わらせて頂いて約二年間、仲間や保護者、関係者の願いと期待をかたちにしていくなかで、現状の自立支援法では一千万円以上の赤字運営を余儀なくされる現状を目の当たりにしながら進めてきました。今更、言うまでもありませんが、支援法は仲間・保護者・関係者の願いに沿ったものからほど遠いものだと思います。仲間たちの本当の願いを実現していくために国に対して地道な運動を重ねていく必要があります。ドリームハウスという夢の実現を達成した今、『もっと働く場がほしい』『もっと生活の場がほしい』という次の夢も膨らんできています。
障害を持つ全国の仲間たちが豊かに暮らしていけるように全国に発信できるように「夢の家」にしていきたいと思います。
(将来構想検討委員会)
ドリームハウス事務局
田中 茂雄

障害者生活支援センター

めーぷるって?

めーぷるって?

障害者生活支援センターめーぷるは、障害のある方の相談機関として、夢トピア一階に事務所を構えています。

電話や来所などいろいろな形で相談を受け、解決のお手伝いをしていきます。相談内容や障害の程度に応じて自宅訪問もしており、広島市内全域に出向いています。

相談内容は、「ヘルパーさんを利用したい」「日中活動の場を探している」「年金の申請をしたい」と多岐に渡ります。また、相談活動だけではなく、生き甲斐のある豊かな生活を目指した「いきいき教室」などの創作活動の開催も行っています。



草木染め教室

同土で少しずつコミュニケーションをとる場面もみられるようになってきました。

三月二十八日に行いました。講師は、宇野淳子先生です。すでに、何度か来てもらっているためか、みなさん、慣れた様子で先生の話を聞きます。染めるものは花瓶敷き。ランチョマツトにもなります。

今回は、『マリーゴールド』という花で染めます。乾燥させたマリーゴールドを見せると、みんな、興味津々。マリーゴールドに液をかけ染料のもとを作ります。



すでに、よく染まるよう薬につけてもらっていた白い布をみんな一枚ずつ持ち、染料のもとの中にそっといれます。そして、そのなかをかきまぜます。



カラーでお伝えできなくて残念です

みんなそれぞれ自分の布を取り出し、染まり具合を確認します。もっと濃くしたい場合は、もう一度染料のもとの中にいれます。

「もう一回入れる?」と聞く、「入れる!」「入れない。これがいい!」とみんなの反応はさまざま。

次は、模様をつけるため、たこ糸を、布に巻きつけていきます。先生の指導の通り、みんなやってみるけれど、これが簡単なようでなかなか難しい。みんな「どうやるの?」「これでいいの?」と悪戦苦闘です。ヘルパーさんに手伝ってもらったり、先生の前に長蛇の列を作り順番に教えてもらいます。



そのまま、水洗いをし、布を傷つけないようはさみでタコ糸をほどきます。そして、アイロンでサツと乾かします。最後に、布の端を切ったら……すてきな花瓶敷きが完成しました!



できたものを一つずつ、みんなに見てもらいます。「みんな同じ作り方なのに、それぞれ違うものができたね」と宇野先生。みんな大事そうに自分の鞆の中に入れます。最後は、先生に大きな声で「ありがとうございました!」とお礼を言って講座は終了です。

2008年度 もみじ作業所 年度末発表会開催

3/26

三年に一度の大会場でのみじ作業所年度末発表会。桜がちらほら咲き始める今日、社会福祉センターで二〇〇八年度の仕事の成果と来年度の抱負について6授産とポーナスの取り組みから報告がありました。今回はご家族や理事、ボランティアさんの参観もあり、ビデオや写真、ボードなどアイデアが生かされ、グループごとの特徴がよく出た報告会となりました。会場に来ていた人たちに少しインタビューしてみました。

参加した仲間

セリフを読んで楽しかった。がんばった! 緊張したよねえ〜でも、大丈夫だった。(しゅぶんのケーキ作りの映像を観て)す〜かった!

ボランティアさん

(もみじでのボランティアさんは)私の生活の一部で楽しみでやっています。歳をとってきてもずっと来たいと思っていますのでよろしく願います。



家族の方

みんな頑張っていたのがよくわかりました。平和Tシャツがすごく素敵で購入したいと思います。

研修報告

きょうざれん 広島支部 2008年度 実践交流会 3月14日〜15日 (広島県立生涯学習センター)

さまざま

暮らしについて考える

一日目は情勢報告と映画「ふるさとをください」の警察官役で登場された麦の郷の理事長田中秀樹さんの記念講演がありました。「ふるさとをください」の素晴らしさを説明され、アカデミー賞にノミネートされなくて残念だったと話されました。和歌山の精神保健福祉は全国でワースト一の遅れで県の理解はあまりなく、そこで、地元の人にまず理解をもらうために

て新しく出来るドリームハウスや夢トピアなど暮らしの場を住みやすい環境にし、交流を深めていきたいなど強く思いました。二日目はグループホームのさまざま暮らしについて考える分科会に参加しました。浜崎先生からめーぷるがかかわる利用者者のレポートで「自分らしく生きる」一人暮らしの身体障害の方の話が聞きました。本人の「願い」「生き方」を考え日常の暮らしの場をつくりました。地域や、自分を受けとめてくれる人認めてくれる人など一人暮らしではなかなか難しいことが、多々あるなと思いました。また、他の福祉会の取り組みでは、ホームレスから保護され

とても落ち着いてじっくり友達の間を聞いていた娘の姿、それぞれが自分に合った仕事や居場所を見つけ、やる気と集中力を身につけたのでしようかね。感無量です。

職員

会場が狭く感じるほどの沢山の人がいました。もみじも大きくなったなあ〜って改めて思いました。

理事さん

ドラマを見るようにわくわくしながら観ました。自分たちの仕事にほこりを持って発表している姿に感動しました。

一年を振り返り、関係者みんなに賞賛・反省・感謝・感動: そんな時間となりました。新年度もみんな元気にがんばっていきますのでよろしくお願います。

思っている方からの思いや意見を聞き、改めて勉強となり交流ができた経験になりました。仲間の健康管理や食生活、金銭管理など難しい課題も出てきました。本当にさまざまな暮らしについて考える機会になりました。「みなさんの応援が力になり一緒にふんばって力強い支援の輪が広がっていることを幸せに思います」と言われた時、心が熱くなりました。この訴訟を多くの人に知ってもらい、みんなで頑張りたいと思いました。二日間を通して感じたことは、何事もチャレンジをしてみんな力を合わせて頑張ろうと思

「ものづくり★夢づくり」は、障害のある人が自分らしさを表現し、多くの人と出会い、生きる力やより豊かな生活をする力につながる創造的な体験のできる場として始まりました。講師を招き、陶芸や書道、歌をうたったり、話し方教室などとさまざまな活動を行っています。毎回定員いっぱい約十五人前後の方が参加していただきます。参加者は、作業所に通っている人、一般就労している人とさまざまです。回を重ねるごとに、参加者

ものづくり★夢づくり

ものづくり★夢づくりは、障害のある人が自分らしさを表現し、多くの人と出会い、生きる力やより豊かな生活をする力につながる創造的な体験のできる場として始まりました。講師を招き、陶芸や書道、歌をうたったり、話し方教室などとさまざまな活動を行っています。毎回定員いっぱい約十五人前後の方が参加していただきます。参加者は、作業所に通っている人、一般就労している人とさまざまです。回を重ねるごとに、参加者



どうなるのかな？

かき混ぜているとだんだんと布が黄色くなってきました。先生が「そろそろ一枚出してみましょう」ということで、一枚出し、違う液の中につけてごし。みんなの視線が集まる中、取り出してみると……不思議!! 色が濃くなり、キレイな山吹色になりました!!



なんとか、みんなタコ糸をまきつけました。そして、酢酸鉄の液の中につけます。つけた途端、パッと洗えば草色になりました。



ものづくり★夢づくりを始め、一々一回めの今回。「集った人がゆつたりと心をかよわす風景に、積み重ねの大切さを実感しています」と浜崎センター長。これからも、みなさんが楽しめるよう企画していきたいと思っています。



もみじインターネットショップが次々とオープン!

もみじ作業所労働部では「もみじで作っている商品を多くの人に知ってもらい、買ってほしい!」という思いを持ち続けていました。その思いが叶い、昨年10月に「きょうざれんTOMO市場」に、今年3月には中国新聞さんの「ちゅーピーモール」にネット店をオープンすることが出来ました。

TOMO市場(大阪)
ショップ講習・交流会
2月14日

「TOMO市場」はきょうざれんが主体で、全国の作業所で作っている商品を取り扱っています。もみじは、「平和Tシャツ」を出品しています。「ちゅーピーモール」ではクッキー・ケーキ・Tシャツ・さまざまな製品など33種類の商品を出品しています。今回の研修ではネット販売で売上を伸ばしている所の話を聞きました。やはり売れるショップは、商品の写真一つとっても違う!ぱっとお客様の目を引く、ステキなページでした。もみじのページも沢山の人が見に来てくれますが、まだ売り上げにはつながっていません。

グループホームで生活できるようになった方の話、実際にホームで生活されている精神障害のある仲間の経験や分科会に参加した仲間からの質問、これからホームをつくらせていきたいという思いがありました。また運動をしていき、地域の理解を深めていきたいです。そのためには、地域行事にも積極的に参加していきたいと思っています。(名越 雅二)

http://www.tomoichiba.jp/
きょうざれん **TOMO市場**
ぽちっと クリック お願い ひます
ちゅーピーモール **ChuPea MALL**
http://chupea-mall.jp/

平和ティーシャツ・ふぉー

二年越しの平和ティーシャツ。
四作目参上!
背中からお腹にかけてのドームの絵が、ぶらえんよ。さいずも色も、よおけあるけ、まあ、みてみてや!

Presented by もみじ作業所/印刷・販売グループ
730-0823 広島市中区吉島西2-1-24 TEL:082-243-0331
E-mail:info@fukushi-momiji.or.jp

もみじのさわり・春

夢トピア3階
地域交流スペースにて開催中!

行事日誌

- 1月
 - 5日 仕事始め(餅つき、新年互礼会)
 - 11日 中島地区とんど祭り、観音新町とんど祭り出店
 - 13日 広島大学保健学科より見学来所 ふれあいプラザ当番
 - 14日 もみじミニミニバザール
 - 20日 県立特別支援学校見学来所 家庭裁判所より見学来所 防災安全研修会参加
 - 21日 江波中学校V○体験実習
 - 22日 アステールプラザ展示販売
 - 23日 中区社協・雪遊び参加
 - 24日 山の木さんとなかまたちコンサート参加
 - 26日 庚午中より職場体験実習(~29日)
 - 27日 市立特別支援学校見学来所
 - 29日 クラブ活動
 - 30日 広島大学保健学科より見学来所 江波中学校V○体験実習 緊急合同就職面接会参加
- 2月
 - 2日 利用者検診II
 - 3日 エレベーター改修打合せ
 - 4日 中島小学校車いす体験講師 消防署より査察 もみじミニミニバザール
 - 5日 舟入小学校との交流会 障害者自立支援法広島第一次訴訟第1回期日 NPOくろすより実習来所
 - 6日 白石先生との事例検討会
 - 9日 刑務官研修来所
 - 10日 ふれあいプラザ当番 吉島小学校車いす講習
 - 14日 アートネットササニ参加(~21日)
 - 16日 損保ジャパン出張販売
 - 17日 めーぶる相談者見学来所
 - 19日 もみじボーリング大会
 - 20日 吉島中学校車いす体験学習講師
 - 25日 ボランティア希望者見学来所 リサイクル協会表彰のため来所 ケアホームづくり全体会 自治会ひまわり会学習会
 - 26日 福祉の職場説明会参加 きょうざれん対市交渉参加
 - 27日
- 3月
 - 1日 マーガレットコンサート参加
 - 3日 ふれあいプラザ当番
 - 4日 きょうざれん虹の会学習会参加
 - 7日 「ふるさとを下さい」上映会
 - 8日 自立支援法訴訟学習会
 - 9日 ミニミニバザール(フレスタ)
 - 10日 きょうざれんがんばるデー どんぐり作業所職員見学来所
 - 12日 もみじ作業所防災訓練II あらくき作業所見学来所
 - 14日 きょうざれん県支部実践研究交流集会参加
 - 17日 松田理学療法士見学実習
 - 18日 きょうざれん国会請願行動参加
 - 19日 ひかり協会との連絡懇談会
 - 23日 夢トピア防災訓練
 - 26日 もみじ作業所年度末発表会(家族参観)
 - 27日 知的障害者生活自立訓練終了式
 - 29日 夢づくり応援団街頭キャンペーン活動
 - 30日 もみじ福祉会第41回評議員会・78回理事会
 - 31日 KBS防災点検
- 4月
 - 1日 障害者自立支援法広島第二次訴訟提訴 新入職員ガイダンス・研修会①
 - 4日 新入職員研修会②
 - 6日 自治会ひまわり会・所長交渉
 - 8日 ミニミニバザール
 - 13日 放課後対策事業職員見学来所①
 - 14日 放課後対策事業職員見学来所②
 - 15日 ワタミよりV○来所
 - 17日 もみじ福祉会2008年度総括会議
 - 18日 もみじ作業所2008年度総括会議 歓迎宴会
 - 19日 もみじがイヘル講座開始
 - 20日 生活支援事業2008年度総括会議①
 - 21日 ふれあいプラザ当番
 - 22日 ワタミよりV○来所
 - 23日 支援法広島第一次訴訟第2回期日 自治会ひまわり会役員選挙
 - 24日 もみじ福祉会家族会総会
 - 27日 生活支援事業2008年度総括会議②
 - 29日 大朝わさまち山菜祭り出店



▲雪あそび



▲舟入小学校との交流会



▲ボウリング大会

シリーズ 障害者自立支援法 No.8

3年後の見直しは？ どうなる支援法

三年後の見直し法案は？

この原稿依頼の切はとつて過ぎていましたが、見直し法案がいつ出るかと待ち続けていました。三月三十一日にやっと閣議決定、上程されたとのこと、さっそくネットで見ています。しかし、いつもの通り法律文の解釈は難解で(特にこの法律は難しいのか)、平易な解説を願いたいところです。

厚労省では熱心に改正に取り組みましたと思えますが、三年た

振り返ると...

(別掲)を見ますと、多くの点で「改善」が見られます。しかし一方、与党PTによる「抜本見直しの基本方針」や各団体からの解体も含めた見直し要望に對して、とても「抜本的」に配慮されているとは思えません。今後、国会でどういう審議がなされていくのか、またまた不安と期待の日々が続きます。

障害者自立支援法等の一部を改正する法律案の概要

① 利用者負担の見直し

- 利用者負担について、応能負担を原則に
- 障害福祉サービスと補装具の利用者負担を合算し負担を軽減

② 障害者の範囲及び障害程度区分の見直し

- 発達障害が障害者自立支援法の対象となることを明確化
- 障害程度区分の名称と定義の見直し
(※ 障害程度区分そのものについても障害の多様な特性を踏まえて抜本的に見直し)

③ 相談支援の充実

- 相談支援体制の強化(市町村に総合的な相談支援センターを設置、「自立支援協議会」を法律上位置付け
- 支給決定プロセスの見直し(サービス利用計画案を助案)サービス利用計画作成の対象者の大幅な拡大

④ 障害児支援の強化

- 児童福祉法を基本として身近な地域での支援を充実(障害種別等で分かれている施設の一元化、通所サービスの実施主体を都道府県から市町村へ など)
- 放課後型のデイサービス等の充実

⑤ 地域における自立した生活のための支援の充実

- グループホーム・ケアホーム利用の際の助成を創設
- 重度の視覚障害者の移動を支援するサービスの創設(個別給付化)

(その他) 事業者の業務管理体制の整備、精神科救急医療体制の整備等

施行期日: 1年6ヶ月を超えない範囲において政令で定める日。(障害者の範囲は公布の日、障害程度区分、③④は平成24年4月1日。)

つても障害者・事業者ともに安心、希望は訪れません。

さて、私の机上の支援法関係書類のタワーはいつたいたいごま高く伸びるのか。全国課長会議資料、政省令・告示・通知・Q&A、諸解説書の数々:天井に届くのではと恐れる有様。(改訂・改訂:改訂:どれも捨てられない)。早くこのややこしい改訂の最終を願うばかり。全く、この本法施行後も延々と続く政省令・告示、また特別対策・緊急対策等の諸見直しの周知・対応に、行政サイドはもちろん、当事者団体・全国の事業者とその上部団体・業者・関係団体等の費やした、資金、資財、時間、エネルギーたるや一体いかにほどになるのか。また、猛烈に展開される諸団体の反対運動に費やされているそれらを考えると空恐ろしいばかり。

しかし最も深刻なのは、この法律のためにどれほどの障害者が命を落とし、倒れ、去り、幸せを減じ失ったか? また、どれほどの心ある福祉労働者・経営者が心と体を痛め、あるいは去って行ったか? などなど考えると、一体この法律は何だったのだろう、根本に誤りがあるとしたか考えられないこの法律は果たして存在し続けるべきなのかと考へてしまいます。

ますます広がる戦い...

障害者自立支援法訴訟

第二次提訴も(広島)

昨年十月三十一日に、「障害者自立支援法は憲法違反!」と全国九地裁で一斉提訴された第一次訴訟。広島訴訟はこの二月

五日に第一回期日終えました。当日は約百七十人の傍聴希望者であふれ、原告の秋保夫妻から切々と意見が陳述されました。原告二人だけの裁判ではないことが知られ、深く傍聴者の心を打つ陳述でした。第二回期日は四月二十三日です。支援と共闘の輪を拡げていきたいと思えます。

また、四月一日には七十人を超える支援者と共に、広島での第二次提訴として森岡さんが地裁に訴状を提出しました。介護保険と自立支援法の狭間で苦しむ同氏の訴えも深刻です。さらに、秋には第三次提訴も名乗りがあるようであり、ますます「支援法は憲法違反!」の戦いは広がりを見せています。ぜひ皆さんのご支援をお願いします。

輝け! New Face よろしくお願ひします!

2月の後半から午後の部、送るバスの運転を担当する若山です。日々は好日、毎日が良い日である様、皆さまの安全を第一に、誠実と細心の注意で皆さまの信頼に... 今年1月末からもみじ作業所給食部で働くことになりました。はじめて経験する職種でわからない事もたくさんあり、いろいろとご迷惑をかけるかもしれませんが、早く仕事に慣れるように頑張っていくつもりです。よろしくお願いします。 2009年2月より、夢トピアで生活支援員として働かせて頂いております。仲間の方々の日々の生活がより良いものになります様に、微力ながらお手伝いさせていただきます。職員の方々や、仲間の方々と、素敵な時間を共有出来たらいいなと思っております。よろしくお願いします。 4月より、生活支援員として勤務する事になりました。今迄は、ずっと営業の仕事をしており、福祉とは全く違う価値観の中で働いてきました。これから、もみじ福祉会の中で、仲間に信頼される人になれる様に、日々心掛けて働いていきたいと思います。 どうい顔をみかけたら気軽に声をかけてください! 一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします! 6月から夢トピアで働かせてもらっています。夢トピアの仲間だけでなく、作業所の仲間たちとも関わりたいと思っていますので、宜しくお願いします。 6月からドリームハウスで働かせて頂く、上土井です。自分の好きなことは寝ることと食べることです。6月までは作業所、夢トピアにチャラチャラ顔を出すとしますのでみなさん「うえー」とい顔をみかけたら気軽に声をかけてください! 一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします! 11月より、生活支援員として勤務する事になりました。池田千鶴です。そして、6月からドリームハウスで働きます。毎日、しっかりとみなさんと関わりながら、一緒に成長していけたら良いなと思います。 まだまだわからないことだらけですが、たくさんありますが、たたくことを受け取らなければ、毎日過ぎていきいと思います。よろしくお願ひします。 4月より、生活支援員として勤務する事になりました。中村那穂子と申します。不安と緊張ばかりでとまどってばかりな私ですが、まずは仲間とたくさん関わっていき、目標を達成していき、日々一杯頑張っていると思います。 どうぞよろしくお願いします。 4月から夢トピアで働かせて頂いております。吉田達生です。まだまだわからないことも多いのですが、職員の方々や仲間たちに支えられ、日々頑張っております。これから壁に当たることもあると思いますが、乗り越えていきたいと思います。 どうぞよろしくお願いします。 4月から夢トピアで勤務することになりました。初めての事はばかりで、戸惑うことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひ致します。 先輩や仲間から色々と教えてもらいながらがんばっていききたいと思います。 4月からケアホーム夢トピアで勤務させていただくことになりました。以前、学生時代に1ヶ月間、実習でもみじ作業所で御世話になりました。 仲間一人ひとりが他の仲間のために一生懸命に働いている姿を見て、こういう方々の支援をしながら学んでいければいいなと思っております。 4月から作業所の方で働かせてもらっております吉田達生です。まだまだわからないことも多いのですが、職員の方々や仲間たちに支えられ、日々頑張っております。これから壁に当たることもあると思いますが、乗り越えていきたいと思います。 どうぞよろしくお願いします。

アッホー もみじの新しいなごま 今年卒業したばかりです。早くもみじ作業所に慣れた、キーキ作りなどの仕事を覚えて頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。 わけ 和氣 良介

高橋 博子 様 空 民子 様 小柴 節子 様 野間 博子 様 大場 秀司 様 香川 由美 様 新江 義雄 様 森川 黎子 様 マハタ信子 様 横本 美香 様 山先 方江 様 本田 兆司 様 芥川 誠次 様 景山 明美 様 吉島女性会 的場幼稚園 様 吉田薬局カンパ箱 様 後援会 様 広島YMCA保育園 様 北部療育センター 様 広島女学院メサヤ委員会 様 (財)日本訪問看護振興財団 様 ノートルダム清心中・高等学校 様 ワイズメンズクラブ国際協会 様 (物品寄付) 故) 牧山 末光 様 中山 智子 様 (2008年12月1日~2009年3月31日まで)

後援会コーナー 2008年度後援会費を納入頂いている個人・団体の皆様 仲田 仁 小谷恵美子 植田 治子 新谷美樹子 原 郁夫 住田 修治 下瀧 泰子 木村 英雄 木村 忠孝 浜先真由美 花田 弘美 松尾 俊英 塩見 信彦 石原 晴子 後藤 恭子 東 祥彦 河野 辰男 吉井 充 中沢 道成 岡田 信子 吉野 啓 飛弾 道恩 岡田 信子 章弘 大 紅山路 彩香 中井 敏光 川 大 宇高 照子 房子 愛明 宇高 俊二 古川 一彦 藤谷 隆 清水 慶秀 藤谷 繁三 河村 繁三 中野 正士 大内喜代子 西中 正士 新井 光夫 上原千鶴子 新井 代次郎 三上 英子 上田みどり 大崎 浩 長山 美 藤本 風明 丸山 勝子 面出 千鳥 高間 隆子 山田 トモ 沖川 道治 安藤 光代 香川 和子 小笠原恵美子 吉島東学区社会福祉協議会 (2008年12月1日~2009年3月31日まで、敬称略)

夢づくり応援団寄付 (ケアホーム建設等) 工藤 好太郎 堀川 好太郎 平下 松代 丸越 克史 坂本 愛子 国弘 俊明 北岡 巧 谷川 幸夫 新長 博之 高間 孝子 中沢 道成 永井 郁江 宮原 晋一 山本 優子 松村 昌枝 井野口 京子 柿本 逸子 秋田 伸一 伊世 晃織 植田 治子 井出元美鈴 松井 徳夫 川口谷幸子 ケアホーム準備会親有志 ケアホーム準備会親有志募金箱 (2008年12月1日~2009年3月31日まで、敬称略)

こんにちは、3月から勤務して... 4月から夢トピアで働かせて頂く事になりました。中村那穂子と申します。不安と緊張ばかりでとまどってばかりな私ですが、まずは仲間とたくさん関わっていき、目標を達成していき、日々一杯頑張っていると思います。 どうぞよろしくお願いします。 4月から夢トピアで勤務することになりました。初めての事はばかりで、戸惑うことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひ致します。 先輩や仲間から色々と教えてもらいながらがんばっていききたいと思います。 4月からケアホーム夢トピアで勤務させていただくことになりました。以前、学生時代に1ヶ月間、実習でもみじ作業所で御世話になりました。 仲間一人ひとりが他の仲間のために一生懸命に働いている姿を見て、こういう方々の支援をしながら学んでいければいいなと思っております。 4月から作業所の方で働かせてもらっております吉田達生です。まだまだわからないことも多いのですが、職員の方々や仲間たちに支えられ、日々頑張っております。これから壁に当たることもあると思いますが、乗り越えていきたいと思います。 どうぞよろしくお願いします。